



佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

0952-26-0011

交通アクセス

お問い合わせ

男女共同参画センター

生涯学習センター

DV総合対策センター

相談する

図書を借りる

視聴覚機材や
PCを借りる

ホールや研修室を
借りる

[トップページ](#) > [生涯学習センター](#) > [講座レポート](#) > 28年度>課題解決支援講座>平成28年度課題解決支援講座（唐津市成和公民館）を開催しました。

平成28年度課題解決支援講座（唐津市成和公民館）を開催しました。

佐賀県立生涯学習センター「アバンセ」では、市町と公民館との共同企画で、地域課題の解決に向けて取り組む講座を開催しています。唐津市教育委員会生涯学習文化財課×成和公民館×アバンセの3者協働で開催した講座の様子をお伝えします。

[講座のチラシはこちら](#)(1556KB; PDFファイル)

「唐ワンGO！で、成和へGO！ 成和の防災！あそぼ～さい！」（全4回）

成和校区は、古くから農業が営まれている地域と、国道沿いの新しく開発された地域が混在しており、ライフスタイルや世代の異なる住民同士のコミュニケーションが希薄化し始めていると言われています。

地域住民のコミュニケーションを深め、地域活動や自主防災活動へ参加するきっかけとなる講座を、地域の方や子ども会、児童クラブ、そして唐津市のキャラクター「唐ワンくん」の協力を得ながら開催しました。

● 第1回 「唐ワンGO！」

☆ 平成28年9月24日（土） 10時00分 ～ 12時00分



講座には、町内会や校区社会福祉協議会の関係者の他に、一般募集した方と、児童クラブの子どもたちが参加しました。

はじめに、成和校区と、成和校区を含む和多田地区の歴史について学びました。綿を栽培していた農村が、鉄道や道路の開通によって徐々に発展して行く様子や、水害の記録などを知ることができました。

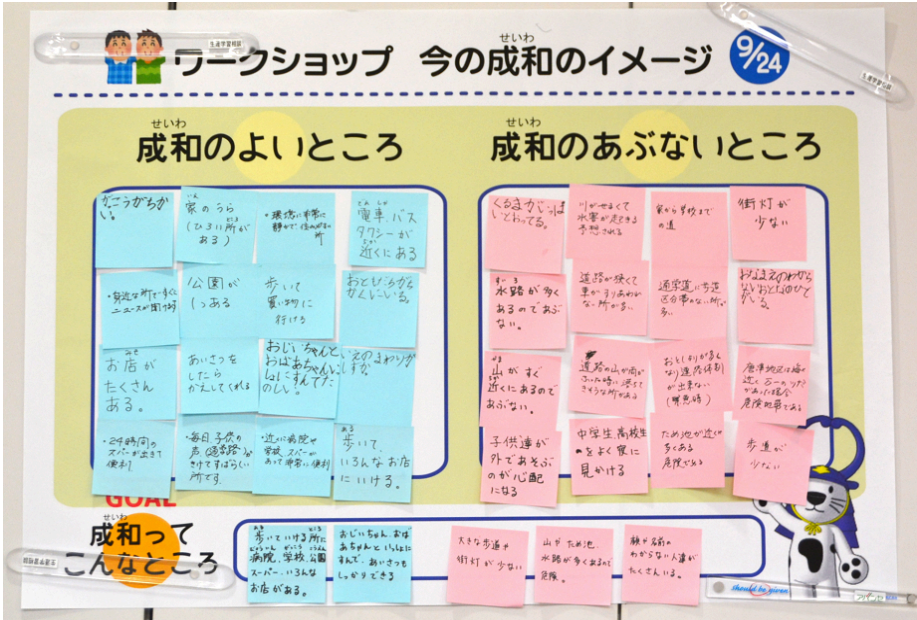
その後、アイスブレイクとして、唐津市のマスコットキャラクター「唐ワンくん」との「じゃんけん大会」を楽しみました。



じゃんけん大会で会場の雰囲気柔らかくなり、山内一祥先生（佐賀大学全学教育機構 講師）のワークショップへと、スムーズに進むことができました。



ワークショップでは、成和校区の「よいところ」と「あぶないところ」を自由に出し合い、ワークシートに記録して行きました。大人が子どもたちに昔の様子を話したり、子どもから出た意見に大人たちが感心したり、世代を越えた意見の交換がありました。



※ワークシートの一例

● 第2回 「成和へGO！」

☆ 平成27年10月15日（土） 10時00分 ～ 12時30分



第2回の講座では、前回のワークシートに記入された意見を参考にしながら、実際に校区を歩いて「よいところ」と「あぶないところ」を観察しました。

歩いたコースは、町内会長会と公民館が協働で作成しました。



- (1) 山や農地の多い「西山・本村コース」
- (2) 日赤病院が新設され国道の通る「町田・長谷コース」
- (3) 天満宮があり、川・鉄道・国道に面する「大土井・天満コース」

住んでいる地域ごとに、上記の3つのコースに分かれて歩きました。また、唐津市水道局から提供していただいた災害用のペットボトル「唐津の水」で水分を補給しました。



確認したことや、新しく発見したことは写真に記録して、コメントと一緒にカードにまとめました。



講座の後には、地域のお母さんたちが作ったカレーライスをいただきました。たくさん歩いた後だったので、子どもたちは（大人たちも）大喜びでした。



公民館長さんより、カレーライスのご飯は、災害用の炊飯袋を使って炊いてるという説明がありました。

● 第3回 「まつりへGO！」

☆ 平成27年11月20日（土）



講座に参加していない住民の方々にも、講座の内容を伝え、まちづくりや防災への意識を持ってもらえるように、成和校区の一大イベント「成和まつり」に出展しました。



成和まつりでは、ワークシートやパネルの展示、ビデオの上映の他に、宮崎順子 先生（日本防災士機構 認証防災士）による防災クイズを開催し、子どもたちでにぎわいました。



折り紙を応用した「災害時の食器づくり」の体験コーナーも設けました。
公民館のステージでは、講座や「熊本震災」「地域の防災」をテーマにした『子どもの意見発表』が開催され、たくさんの住民の方々に聞いてもらうことができました。



普段の講座とは違った形で、公民館の活動を紹介することができました。

● 第4回 「未来へGO！」

☆ 平成27年12月17日（土） 10時00分 ～ 12時00分



最終回は、第2回で作ったカードを、各地域の地図に貼り付けるワークショップから始まりました。



カードの内容を確認しながら、場所を特定し、地図に貼り付けたり、マジックペンで矢印を記入したり、地域の大人と子どもが力を合わせて作業を進めました。



ある程度、地図が完成してきたら、防災講座を聞いて、佐賀県の災害の特徴や避難する場合の注意点を学びました。地図を見ると、避難所までの道のりに危険な場所や注意するポイントが見えてきます。



自宅から、避難所である小学校や公民館、体育館までの道のりを確認しました。「水害の時、この道は通れないから、近くの大きな建物に避難しよう」など、地域の実情に合わせた意見が出てきました。講座の最後に、各地域の話合いの結果を発表しました。



講座が終わると、どこからともなく音楽が聞こえ始め、サンタクロースの格好をした唐ワンくんが会場にやってきました。講座に参加した子どもたちのために、プレゼントを持ってきたのです。



唐ワンくんは大人気です。

プレゼントの中身は、お菓子和『市民相談室の電話番号が印刷されたメモ帳』でした。困った時は電話しようね。



※まち歩きのために、地域の方々が集まり、打ち合わせをしている様子
この講座は、地域の方々の協力がなければ開催することができませんでした。ありがとうございました。

講座を終えて

参加者のアンケートには、
「子どもが、地域の人たちと一緒に学べてよかった」
「実際に地域を歩いて発見があった」
「自分達の地区について改めて考え、他の地区の意見も聞けた。その地区に行った時、気を付けて見てみたい」
「子どもにもわかるように、わかりやすく書かれた資料がよかった。こういった企画を成和だけでなく、他の地区にも広げてほしい」
などの意見がありました。

講座の後に、公民館・生涯学習文化財課・アバンのスタッフが集まり、山内先生・宮崎先生にも出席していただいて、ふりかえりを行いました。
「成和校区の底力を感じた」
「子どもたちが参加することで、大人も影響を受けた」
「各地域の防災活動のきっかけになるだろう」などの意見とともに、

「来年度からは、町内会での取り組みになる」
「もっと、一般参加を多くしたい」
「病院や学校などの他施設とのコラボレーションも必要では？」といった、次の一歩へつながる意見も出ました。

今回の講座で生まれた「可能性のタネ」が芽を出し、育って行くことを願っています。

[戻る](#)

[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)



TEL : 0952-26-0011
FAX : 0952-25-5591

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんどんの森内)

[交通アクセス](#) [お問い合わせ](#)

開館時間
火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日
毎週月曜日（祝日も含む）
12月29日から翌年1月3日まで



- [館内フロアマップ](#) >>
- [施設利用の手続き](#) >>
- [利用料金表](#) >>
- [施設利用Q&A](#) >>